

新型コロナウイルス感染症調整本部医療部会（第8回）会議録概要

1 日時

令和3年4月21日（水） 19:00～20:40

2 場所

県庁 6階 大会議室

3 出席者

14名

4 主な意見等

- (1) 今後の感染拡大に備えた新型コロナウイルス感染症の医療提供体制整備について
 - ・ 医師会がとりまとめた後方支援病院リストは、コロナ陰性患者を受け入れられる可能性がある医療機関のリストである。
 - ・ 医療調整チームの肌感覚では、仮に1日最大111人の新規感染が出る想定だと、現在の病床より少しでも多く確保するほうが良い。
 - ・ 変異株の問題もあり、重症者対応病床の確保も課題。現在軽症等のみ受け入れている医療機関でも、重症中等症等の患者を受け入れられる様な取組が必要。

- (2) フェーズ移行の基準について
 - ・ 統一的な基準とすることに賛成。多くの県は1週間の推移等、複数の要素で移行判断をしている。
 - ・ 目安となる人数について、フェーズ毎の即応病床に対する一定の占有率で決めるパターンや、最大確保病床の占有率をフェーズ毎に上げていくパターンなどにより、数字をとってみてはどうか。